

当事者目録

上告人兼申立人	藤川義人
上告人兼申立人	山本隆造
上記兩名訴訟代理人弁護士	山口崇ほか
被上告人兼相手方	公益財団法人日本拳法会
同代表者監事	上田武司
同訴訟代理人弁護士	生沼寿彦ほか

裁判長  
認 印



調 書 (決定)	
事件の表示	令和5年(才)第774号 令和5年(受)第960号
決定日	令和5年10月12日
裁判所	最高裁判所第一小法廷
裁判長 裁判官 裁判官 裁判官 裁判官	安 浪 亮 介 山 口 厚 深 山 卓 也 岡 正 晶 堺 徹
当事者等	別紙当事者目録記載のとおり
原判決の表示	大阪高等裁判所令和4年(ネ)第1917号(令和5年1月27日判決)

裁判官全員一致の意見で、次のとおり決定。

第1 主文

- 1 本件上告を棄却する。
- 2 本件を上告審として受理しない。
- 3 上告費用及び申立費用は上告人兼申立人らの負担とする。

第2 理由

1 上告について

民事事件について最高裁判所に上告をすることが許されるのは民訴法312条1項又は2項所定の場合に限られるところ、本件上告の理由は、理由の不備・食違いをいうが、その実質は事実誤認又は単なる法令違反を主張するものであって、明らかに上記各項に規定する事由に該当しない。

2 上告受理申立てについて

本件申立ての理由によれば、本件は、民訴法318条1項により受理すべきものとは認められない。

令和5年10月12日

最高裁判所第一小法廷

裁判所書記官 三 浦 康 路 

これは正本である。

令和5年10月12日

最高裁判所第一小法廷

裁判所書記官

三浦康路

